

電気を消して何が見えただかな？



ブラックイルミネーション 2005 in ひらかた

ひらかた環境ネットワーク会議は、地球温暖化につながるライフスタイルを見直してもらおうと、6月19日午後8時～10時の2時間、市内全域でライトダウン（消灯）を実施するように呼びかける「ブラックイルミネーション 2005 in ひらかた」を実施しました。当日は、エフエムひらかた（77.9MHz）のカウントダウン放送を皮切りに、ひらかたパークの大観覧車をはじめ、市役所各施設、大学施設、事業者が消灯を実施しました。また、各家庭においても多くの市民から消灯への協力を頂きました（3ページに関連記事）。

目次

17年度定時総会開催	2
ブラックイルミネーション	3
各部会&運営委員会の活動	4
ごみ・エネルギー部会紹介	6
お知らせコーナー	7
団体紹介(竹取物語の会)	8

定時総会

レンタサイクル・自然エネルギー学校・出前授業・エコフェア参画など 17年度予算・事業計画など承認

議案について提案説明をする谷崎会長



運営委員 12 人、監事 1 人を選任

平成 17 年度定時総会を、6 月 5 日（日）、ラポールひらかた 4 階大研修室で開催しました。

定刻の午後 1 時に開会し、会員数 198 名（個人正会員 164、団体正会員 34）、出席者 109 名（本人出席 48、委任状出席 61）により、総会の成立を確認した後、来賓の中司宏枚方市長にご挨拶を賜りました。

その後、議長に石原了さん、議事録作成者に杉森貴広さん、議事録署名者に坂田智幸さんを選出し、議事に入りました。

議長の進行により、運営委員会提出の第 1 号議案「平成 15、16 年度事業報告承認の件」、第 2 号議案「平成 15、16 年度収支決算報告承認の件」、第 3 号議案「平成 17 年度事業計画（案）承認の件」、第 4 号議案「平 17 年度収支予算（案）承認の件」、第 5 号議案「役員選任の件」について審議を行いました。

第 1 号議案と第 2 号議案、第 3 号議案と第 4 号議案は、それぞれ一括で審議を行い、全員異議無く、原案どおり承認可決しました。

第 5 号議案は、谷崎利男会長が「役員全員が、本総会の終了をもって任期が満了するのに伴い、改めて役員を選任をしたい」と提案説明し、原案

の候補者につき、議長が議決を求めたところ、全員異議無く、原案どおり承認可決し、運営委員 12 名及び監事 1 名を選任しました（3 ページ参照）。

その後、総会は一旦休憩となり、別室で運営委員会を開催し、全会一致で会長に谷崎利男さん、副会長に丸井晶子さんを選任しました。

午後 2 時 25 分に総会を再開し、中村正紀委員が、運営委員会での選任結果を報告し、議長が議決を求めたところ、全員異議無く、原案どおり承認可決し、すべての審議が終了し、総会は閉会しました。

閉会后、会長に選任された谷崎利男さんから挨拶があり、安定した組織運営を行うために NPO 法人化を進めるなど、今年度の運営方針についての説明がありました。

人と自然とが調和したまちづくりとは

定時総会終了後、午後 3 時から、財団法人自然農法国際研究開発センター理事長の天野紀宜さんによる特別講演会を開催しました。講演は「自然循環型社会をどう構築するか」のテーマで行われ、市民が行政や各種団体などを巻き込んで河川の浄化に取り組む東京都足立区の事例などを紹介し、人と自然とが調和した自然循環型のまちづくりについてお話をされました。



自然循環型社会の構築について講演する天野紀宜さん

ブラックイルミネーション2005 in ひらかた

消灯キャンペーン実施

ひらパーの大観覧車もライトダウン



今年の「ライトダウンキャンペーン」は、「広報ひらかた」や、「エフエムひらかた」（77.9MHz）、ケーブルテレビ局「ケイ・キャット」などで消灯を広く呼びかけたほか、チラシやポスターなどを配布して、市民に呼びかけを行いました。

19日夜には、市内のランドマーク的存在の「ひらかたパーク」の大観覧車（写真）をはじめ、国会議事堂に似たデザインで有名な大阪工業大学北山キャンパスなどが消灯を実施したほか、右欄の施設でも消灯に協力いただきました。

また、市内の小学校に呼びかけて、家庭での消灯体験を綴った作品（詩、短歌、俳句、川柳、メッセージなど）を児童から募集して

います。締め切りは9月22日までに学校に提出。応募作品の中から優秀作品数点を選考して、11月に開催する「ひらかたエコフェア」で表彰を行います。

キャンペーンに協力いただいた事業者・施設

- ・ ひらかたパーク
- ・ パナホーム株式会社 大阪支社
- ・ 摂南大学
- ・ 大阪工業大学
- ・ 京セラミタ株式会社 大阪工場
- ・ ラポールひらかた
- ・ メセナひらかた
- ・ 枚方市水道局
- ・ 株式会社エフエムひらかた
- ・ 株式会社ケイ・キャット (順不同)

新役員の紹介

役員種別	氏名	担当	
運営委員	谷崎 利男	会長	市民
	丸井 晶子	副会長、自然環境部会部会長	市民
	石川 聡子	環境教育サポート部会部会長	市民
	石原 了	事務局担当、企画担当	市民
	鍛冶谷 知宏	広報担当	市民
	鎌田 徹	公共交通部会部会長	市民
	末岡 妙子	渉外担当	市民
	中村 正紀	ごみ・エネルギー部会部会長	市民
	新島 健士	まちづくり部会部会長	市民
	田中 隆夫		事業者
	堀田 修平		事業者
監事	伊丹 均	行政担当	枚方市
	稲田 増光		市民

●各部会の活動

自然環境部会



穂谷地区で竹藪の整備に参加

枚方市北部の穂谷や津田地区には、まだまだ里山が残っています。しかしながら十分な保全が行き届かず荒れたままのところも随所にあります。自然環境部会では、5月15日、穂谷地区で「尊延寺の里山を守る会」に協力して竹藪の整備に参加しました。

場所は穂谷口バス停のすぐ近くで、かなりの傾斜地にある荒れ放題の竹藪。約15人が手にのこぎりを持って竹藪に入りましたが、直径15センチもある竹が伸び放題で、上の方で葉がからんでいて簡単には倒れてくれません。2~3人がかりでやっと倒し枝を払い、3メートルぐらいに切りました。2時間ほどの作業でかなりきつい重労働でしたが、いい汗をかいて終わることができました。



ごみ・エネルギー部会



雨水モニターワーキンググループが誕生

自然エネルギー学校設立準備（ひらかた自然エネルギー学校WGと改称）：平成16年11月に枚方市地域新エネルギー市民会議旧委員4人を中心にスタートし、1か月後部会員も加わり本格的に活動が始まりました。現在約10人で8月開講を目指して運営体制、講座内容、収支などの企画・検討を進めています。また受講生募集を6月1日から開始しました。廃食用油リサイクルWG：部会員6人で1月にスタートし、2月京都市廃食用油燃料化施設見学会、3月都立科技大小西助教教授を囲む勉強会を催しました。地域ごみ減量WG：部会員6人で1月から廃棄物減量等推進員制度などにつき市民の立場で検討を進めています。省エネラベルWG：6月にCASAから講師を招いて勉強会をしました。そして6月に新しく 雨水モニターWGが誕生しました。

公共交通部会



レンタサイクル実験などのプロジェクト進行中

公共交通部会では、次のようなプロジェクトの企画を進めています。興味のある方はぜひ参加してください。

枚方市駅周辺のひどい駐輪状況の解消と、自転車マナーの向上を目指し、駐輪システムの提案。

牧野駅と中央図書館とを結び、併せて牧野駅周辺の施設へのアクセスを自転車で確保することを目指したレンタサイクル実験。

楠葉地区バスマップ作成へ向けたワークショップの開催。

まちづくり部会と協働で樟葉駅前広場の利用・活用についてのワークショップの開催。

